



独立行政法人 労働者健康福祉機構

## 東京産業保健推進センター研修案内(平成22年8月～平成22年10月)

※5月から研修の開始時間が変更になりますので、ご注意ください。

研修の申し込みは、FAX以外に当センターのホームページから直接申し込むことができます。

当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。研修は、当センターの研修室で開催しています。

産業保健活動に携わる皆様へ専門スタッフ(産業保健相談員)による窓口・電話相談や産業保健に関する図書・作業環境測定機器の貸し出しを無料で行っています。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F

TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

e-mail=information@sanpo-tokyo.jp URL=http://www.sanpo-tokyo.jp/

◆認定産業医研修◆ ※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9107018	8月6日(金)	14:00～16:00	復職支援に必要なキャリアの視点 ～精神的不調を経て考えるキャリア像の修正～ 復職支援の基本は生物学的アプローチですが、中長期的な観点からは「キャリア」の視点が欠かせません。人事部で異動昇格の経験もありキャリアカウンセラーでもある講師が豊富な事例をもとに解説します。	廣川 進	生涯・専門2	60
9107019	8月12日(木)	14:00～16:00	地域産業保健センター事業について ～小規模事業場における産業保健活動～ 厚生労働省は小規模事業場に対し地区医師会の協力のもと無料で産業保健活動を提供している。選任されていない産業医として、小規模事業場で行う産業保健活動の注意点などを解説する。	高山 俊政	生涯・専門2	60
9107020	8月13日(金)	14:00～16:00	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の方法  テキスト「過重労働対策」、マニュアル(医師用)、チェックリスト(医師用)を用いて、改正労働安全衛生法に基づく面接指導法を解説します。	伊集院一成	生涯・更新2	60
9107021	8月24日(火)	14:00～16:00	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の手法  医師による面接指導の手法・・・労働者健康福祉機構から過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」「マニュアル」「テキスト」が出されています。この研修ではそれらを使った効率的な面接指導のやり方を解説したいと思います。	土屋 謙	生涯・更新2	60
9107022	8月26日(木)	14:00～16:00	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30
9107023	9月6日(月)	14:00～16:00	メンタルヘルス対策の進め方 ～労働安全衛生法等の改正に伴う対策～ ※労働者健康福祉機構が作成したテキストを使用します。労働者のメンタルヘルスの現状を把握し、産業医によるメンタルヘルス対策の具体的な進め方について解説します。	長尾 博司	生涯・更新2	60
9107024	9月8日(水)	14:00～16:00	健康診断事後措置の具体的事例 ～ケースカンファレンス～ 健康診断の事後措置について、「就業に関する医師等の意見」に焦点をあて、その解説に加えて事例のグループ討議を行います。産業医がどのように事後措置へ関るのかの理解を深めることを目的とした研修です。	竹田 透	生涯・実地2	30
9107025	9月9日(木)	14:00～16:00	地域産業保健センター事業について ～小規模事業場における産業保健活動～ 厚生労働省は小規模事業場に対し地区医師会の協力のもと無料で産業保健活動を提供している。選任されていない産業医として、小規模事業場で行う産業保健活動の注意点などを解説する。	高山 俊政	生涯・専門2	60

9107026	9月18日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24
9107027	9月21日(火)	14:00～16:00	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	山口 直人	生涯・専門2	60
9107028	10月 8日(金)	14:00～16:00	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の方法  テキスト「過重労働対策」、マニュアル(医師用)、チェックリスト(医師用)を用いて、改正労働安全衛生法に基づく面接指導法を解説します。	伊集院一成	生涯・更新2	60
9107029	10月14日(木)	14:00～16:00	職場巡視の実際とその活用のポイント ～オフィス実習編～ オフィスの職場巡視を行う際のポイントを簡単にわかりやすく解説します。また実際に事務職場での職場巡視を体験して頂き、講義で学んだことをその場で実践することができます。	内田 和彦	生涯・実地2	30
9107030	10月18日(月)	13:30～14:45 開始時間注意	メンタルヘルス関係法令・判例・概論 メンタルヘルス不調労働者に係る「事業者の安全配慮義務」、「復職判定」等に関する判例を紹介する。「メンタルヘルス指針」、「職場復帰支援」等の行政施策と企業における対策の進め方について解説する。	梶川 清	生涯・更新1	60
9107031		15:00～17:00 開始時間注意	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等 「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を紹介し、職場の健常者に対する対応方法やラインによるケアのための体制づくり等について具体的に解説します。	森崎美奈子	生涯・専門2	60
9107032	10月26日(火)	14:00～16:00	過重労働対策の進め方、医師による面接指導の手法  医師による面接指導の手法・・・労働者健康福祉機構から過重労働に対する面接指導のための「チェックリスト」「マニュアル」「テキスト」が出されています。この研修ではそれらを使った効率的な面接指導のやり方を解説したいと思います。	土屋 讓	生涯・更新2	60
9107033	10月30日(土)	13:30～16:30 開始時間注意	作業環境測定方法 ～測定機器の操作・測定実習～ 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立てる」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の「一酸化炭素測定」に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。	岩崎 毅 市川 英一	生涯・実地3	24

### 各種研修共通事項

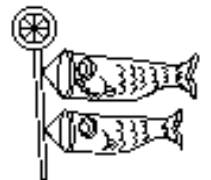
※認定産業医研修は、同じテーマの研修を複数回受講されても、単位の発行は1回限りとさせていただきます。

◆保健師・看護師研修◆ No.1(実力アップコース単位認定)

※産業看護基礎コース・短縮Nコース未修了の方も受講できます。

研修コード	月日	時間	テーマ	講師	単位	定員
9207012	8月17日(火)	14:00～16:00	産業看護の基礎(1) ～健康診断と事後措置～ 産業看護職にとって健康診断は主要業務の一つです。実施に際して考慮すべきことや、結果通知、職場への報告等の事後措置、そしてプライバシーへの配慮等について学びます。	飯島美世子	IV-3-(3)	40
9207013	8月23日(月)	14:00～17:00 終了時間注意	結果につながる禁煙サポート(基礎編) ～メタボ対策でも重要な禁煙サポート～ そのコツを演習をまじえ楽しく学べます。	齊藤 照代	IV-4-(8)	60
9207014	8月30日(月)	14:00～16:00	メンタルヘルス指針・非健常者に対する対応・復職判定等  職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルスマネジメントの一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	IV-3-(4)	60
9207015	9月10日(金)	14:00～16:00	支援ツールを用いた元気職場づくり研修会 ～実際の活動事例や健康づくりの進め方～  「元気職場づくり」の効果・・・仕事の質・生産性・顧客満足度の向上、従業員の働きがいや職務満足度の向上、良い人材の確保、経営状態の改善。	錦戸 典子	IV-4-(1)	20
9207016	9月17日(金)	14:00～16:00	復職支援に必要なキャリアの視点 ～精神的不調を経て考えるキャリア像の修正～  復職支援の基本は生物学的アプローチですが、中長期的な観点からは「キャリア」の視点が欠かせません。人事部で異動昇格の仕事の経験もありキャリアカウンセラーでもある講師が豊富な事例をもとに解説します。	廣川 進	IV-3-(4)	60
9207017	10月7日(木)	14:00～16:00	うつ予防対策・自殺予防対策  自殺の恐ろしさは、「1人の自殺が、その家族や友達等をうつにしまう。」という事があります。表面的に元気に見えても、突然自殺するという恐ろしさの背景にある「うつ」について研修していこうと考えています(参加者にも事例を提示してディスカッションするワークショップ形式です。)	浅川 雅晴	IV-3-(4)	30
9207018	10月19日(火)	14:00～16:00	産業看護の基礎(2) ～健診データの活用～  定期健康診断の健診データを活用した産業保健活動について、取り上げます。健診データは受診者の健康情報であるばかりでなく、職場集団の健康情報です。作業関連疾患の予防から健康職場づくりに活用する方をディスカッションします。	飯島美世子	IV-3-(3)	40
9207019	10月22日(金)	14:00～16:00	メンタルヘルス指針・健常者に対する対応・体制づくり等  労働者への対応に焦点を絞り、事例を用いてかわりが援助となるポイントについて、グループで考え、話し合っていきたいと思います。	松島 尚子	V-4-(3)	40

『スタッフ一同、皆様のご来所をおまちしております。』



◆人事・労務・衛生管理者研修◆ ※単位等の取得はできません。

研修コード	月 日	時 間	テーマ	講 師	定 員
9507021	8月10日(火)	14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～管理者教育の方法～話の聴き方教育 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づいてテーマを設定しています。今回はメンタルヘルス対策の中心となる、ライン管理者教育のうち傾聴トレーニングに焦点を当て、その実施方法、効果等を事例としてお伝えします。	古山 善一 吉田 守	60
9507022	8月11日(水)	14:00～16:00	部下の意欲を低下させない上司の部下対応 ～部下にとって上司は最大の職場環境～ 部下の意欲をあげる前に、先ずは下げてないかを確認することが必要である。企業においてストレスの発生源は仕事そのものである。この原点を忘れて上司の行うメンタルヘルス対策は効果が上がりません。グループワーク、グループ討議を通じて考えてみましょう。	小原 新	30
9507023	8月19日(木)	14:00～16:00	労働衛生管理者の基礎(事例編) ～管理者教育の方法～ 受講者参加型の研修会 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は話の聴き方教育の展開を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	20
9507024	8月20日(金)	13:30～14:45 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～関係法令・通達～ 過労死などの過重労働による健康障害を防止するため、平成18年4月から長時間労働者に対する面接指導が法制化されました。労働時間の現状など過重労働の現場を一緒に考えてみましょう。	炭山 隆	60
9507025		15:00～17:00 開始時間注意	過重労働による健康障害防止 ～エビデンス・具体的措置事例～ 「過重労働による健康障害防止」は現場の担当者にとって最も重要な課題のひとつです。本講座では関連の法制度の成立時点に遡って関係資料を解説し、具体的措置については過去の裁判事例を参考に検討・考察します。	角田 透	60
9507026	8月31日(火)	14:00～16:00	メンタルヘルス対策をめぐる動向 ～労働基準行政が重点としていること～ 普及啓発の段階から、個別指導の段階に入ったメンタルヘルス対策がどのように進められようとしているか。企業が守らなければならないこと、労働基準行政が重点としていることは何かを解説します。	古山 善一	30
9507027	9月 7日(火)	14:00～16:00	労働衛生管理者の基礎と事例 ～セルフケア教育の方法～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づいてテーマを設定しています。メンタルヘルスケアの基本は一人ひとりのセルフケアにあります。今回はこころの健康づくり指針に定められたセルフケアに焦点を当て、その実施方法、効果、受講者の反応等を事例としてお伝えします。	古山 善一 吉田 守	60

9507028	9月13日(月)	14:00～16:00	新卒新入社員の生活習慣とメンタルヘルス ～メンタルヘルスケアの具体的な方法～	松井 知子	60
9507029	9月16日(木)	14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ～セルフケア教育法～ 受講者参加型の研修会 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回はセルフケア教育の方法の展開を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	20
9507030	9月22日(水)	14:00～16:00	部下の意欲を低下させない上司の部下対応 ～部下にとって上司は最大の職場環境～ 部下の意欲をあげる前に、先ずは上げてないかを確認することが必要である。企業においてストレスの発生源は仕事そのものである。この原点を忘れて上司の行うメンタルヘルス対策は効果が上がりません。グループワーク、グループ討議を通じて考えてみましょう。	小原 新	30
9507031	9月28日(火)	14:00～16:00	労働衛生管理の基礎と事例 ～KYTの進め方～ 基礎と事例シリーズは受講者の皆様からのアンケートに基づいてテーマを設定しています。今回は日ごろ衛生管理の中では耳慣れない危険予知トレーニングに焦点を当て、企業内での展開事例をお伝えします。	古山 善一 吉田 守	60
9507032	9月30日(木)	14:00～16:00	快適職場ソフト面関係 ～ソフト面調査導入の方法～ 人が意欲を持ち、仕事に動機付けられるための要件として、職場の人間関係やコミュニケーションが重要であり、これは、メンタルヘルス対策でもあります。今回は、どのように企業に取り入れるか、中央労働災害防止協会の資料により、調査を導入する場合の留意点や導入企業での反応などを解説します。	古山 善一	30
9507033	10月 1日(金)	14:00～16:00	支援ツールを用いた元気職場づくり研修会 ～実際の活動事例や健康づくりの進め方～ 「元気職場づくり」の効果・・・仕事の質・生産性・顧客満足度の向上、従業員の働きがいや職務満足度の向上、良い人材の確保、経営状態の改善。	錦戸 典子	20
9507034	10月 5日(火)	14:00～16:00	うつ予防対策・自殺予防対策 自殺とうつ病の相関関係を紹介し、効果的なうつ病からの回復過程や職場での自殺予防対策のポイントについて解説します。	高岡 拓	60
9507035	10月21日(木)	14:00～16:00	労働衛生管理の基礎(事例編) ～実戦的職場復帰対策～ 受講者参加型の研修会 他社事例を学ぶことによって、参加者の日ごろの疑問を解決し、衛生管理活動の示唆を得る場です。今回は実戦的職場復帰対策の展開を柱としますが、衛生管理に関することでしたら、どのような課題をお持ちいただいても結構です。終了後、個別の質問にお答えする時間も設けています。	古山 善一 吉田 守	60
9507036	10月25日(月)	14:00～16:00	メンタルヘルス指針・非健常者に対する対応・復職判定等 職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環である。したがって、職場におけるメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討する。	大西 守	60
9507037	10月28日(木)	14:00～16:00	管理者教育のポイント ～職場でできる話の聴き方実習～ メンタルヘルス対策で重要とされているのが、部下からの相談を管理者がどのように受け止めるかです。座学で分かっていることと実際場面で対応できることは違うので、体験学習が重要とされています。今回は、産業保健スタッフが職場で、30分程度でできるようにアレンジした、話の聴き方実習を体験していただきます。	古山 善一	30